

清風岩峯会

発行責任者：清風岩峯会 藤内 英夫

智慧



ダライ・ラマ法王 法話会 11月9日 清風学園にて開催

通訳：清風学園寺務理事・副校長 平岡 宏一 先生
文責：教諭 伊藤 公雄 先生

心の安定と豊かさを求める

般若心経談話（全校生徒）

長い長い間変わらぬ友情を育んできた平岡校長先生はじめ清風の先生方、生徒諸君に本日も縁をいただいで、こうしてお話をさせていただく機会があることを大変喜んでいきます。これから人生が始まって、いろいろな人生を育てていく皆さんにお会いできて大変喜んでいきます。

私は、世界中でいろんな人とお会いしますが、どの人と会っても同じ人間だということとが基本だと思っています。自分の身体的な状態、自分の感性、その見方、基本的な考え方、人間であるという点において何も変わりないと感じています。特にチベット人と皆さん日本人は、ヨーロッパの人たちと違って非常にそっくりです。

皆さんにとって、勉強をする必要性というのはいったい何なのでしょうか。まず、ひとつは自分の人生が楽になるように、良い人生が送れるように、あるいは、自分の所属している組織や、自分の国が

良くなるように、という目的で勉強しているのではないかと思います。特に、日本は非常に経済的に豊かな、アジアを代表する経済大国になっていますが、それは、まさに皆さんが勉強をしっかりとすることが要因なのです。

しかしながら、日本は経済大国といわれますが、経済的に恵まれて豊かになったことによって、何も問題がないのでしょうか。外的な豊かさを享受していますが、「心の貧困」「心の苦しみ」というようなことが新たな問題として出てきています。そして若い人たちの心の中に大変な悩みを持つています。最近では自殺するような人も、多く出ていますと聞いています。私の知り合いにも経済的に豊かなお金持ちの人ですが、話をしていたら心の中に大きな悩みを持っていて、精神的な状態があまり良くない人がおります。

経済的な発展を求めるために、知識を一生懸命磨いていくという流れはよく理解できます。しかしそれにとともに「心の安定」「心



の豊かさ」を求めていかなく
てはいけない状態になってき
ていると感じています。科学
者の間でも、人の心のありよ
うに大変興味が出てきていま
す。科学的に分析して、心は
どのようにすれば安定するの
か、という研究が増えてきて
います。

最近の勉強は、どれだけの
量を知っているのか、どれだ
けの量を知識として持って
いるのかが中心となっていて
ます。しかし、それ以外に、
自分の心のありようが重要だ
と気づきはじめました。たと
えば、「親切心」「責任感」
を、どれだけ育んでいくかも
大切なポイントになってきて
いるように感じています。

アメリカの大学では、「心

のありよう」に注目して、授
業の中で「慈しみの心」「人
心」に対するやさしさ」「慈悲の
心」を、科学の先生の中でも
授業でとりあげるようになって
きています。それによって、
子どもの状態、生徒

「般若波羅蜜多」の意味と考え方

私は、チベットからインド
へ来る事になって47年ぐら
いたっています。その中でさま
ざまな人たちの苦しみや困難
な話、非常に多くの苦しみ
満ちた話などをうかがう機会
がたくさんありました。自分
の今までの人生はそういう話
ばかり聞いてくるような人生
であったように思います。

多くの人の苦しい話を聞
き、自分自身も亡命生活を強
いられて多くの困難を受けて
いる人生経験の中から感じて
いることをお話しします。自
分が精神的に安定すること、
常に心を安定した状態に置く
大きなポイントは他者に対す
る「親切心」を常に持つこと
とすることなのです。そして今、
自分は経験上そのように感じ
ています。

仏教の教えの中には、「縁
起」という教えがあります。

の状態が非常に良くなって、
非常に効果的に授業が進むよ
うになるのです。勉強に関し
て、非常にスムーズになっ
て、大学生活が順調にいき、
大変成果があがっているとい
っています。

ものは自分だけで成立してい
るのではなく、他のものによ
って成立するということが起
ることを学ぶならば、自分
の人生でよいことが起こっ
て、浮かれた気分になってい
るときに、これもいろいろな
多くの条件によって、良いこ
とが起こっていることが解る
のです。あるいは、悪いこと
が起こって暗い気持ちになっ
ている時にも、さまざまな条
件によって起こっていること
が解るのです。全てのものは
相互依存の関係にあるのだ、
他のものによって成り立って
いるのだ、ということも少し
理解することにより、すこ
く良いことがあったり、すこ
く嫌なことがあったりしても、
心を乱すことが減少します。
大きく情緒を不安定にするこ
とがなくなるのです。

心の状態を良くするために
は、まず縁起を考えてくださ
い。嫌なことがあったら、周
りが見えなくなると、一点だ
け見るようになるのです。そ
の一点だけを考えるのではな
く、全体を見てみることで
す。全体を見るならば、執着
して嫌になっていた心が、
ゆっくりと解きほぐされてき
ます。嫌なことはどうして起
こっているのか、なぜそのよ
うなことが起こっているの
か、少し分析してみるの
です。ものは、全て他のもの
によって起こっているのです。
いずれかのものによって、起
こっているのです。縁起のこ
とをふまえて考えてみてくだ
さい。

日本は、もともと仏教国で
す。したがって、新たに仏教
を学ばなくてはいけない西洋
の人たちと違って、皆さんに
はもともと仏教の基礎がある
のです。仏教の中で一番大切
な心髄を教えましょう。それ
は、「慈しみの心」「親切
心」をしっかり持つことなの
です。このことはもちろん他
の宗教でも説いています。縁
起の思想と合わせて説いて
いるのが仏教の特徴です。縁
起の思想をしっかりと理解し

て、「慈悲」と「慈しみの心」を
しっかりと持って勉強してい
くならば、将来どんな問題も解
決できるような力がついて、
諸君等の将来は大きく広が
ると思えます。

皆さんが先ほど般若心経を
説誦しました。その中の「般
若波羅蜜多」を説明します。

「般若」とは智慧のこと
です。その一つの意味は、皆さ
んもやっているような勉強の
ことです。もう一つの意味
は、もののありようがどう
なっているかということに對
しての突き詰めた考え方の
ことです。これは仏教的な考え
ですが、「空」の思想のよう
にものありように對しての突
き詰めた考え方のことです。

「波羅蜜多」とは、特別に
広い心で多くの人たちに親切
にしようということです。し
たがって「般若波羅蜜多」と
いうセンチメンタリズムが
出てきたら考えてください。自分の
勉強もしっかりとしよう、もの
を多く知るよう努力しようと考
えてください。だけどその努
力、その気持ちのバックに
は、「勉強して、絶対に多く
の人に親切に、優しくしてあ
げよう、この勉強の力を持つ

て多くの人々を幸せにするような気持ちを持って勉強をやつていこう」と考えてください。「般若波羅蜜多」というセンテンスが出てきた時に、みんな一人ひとりが自分の心に思い浮かべてください。これが大切だと思えます。毎日の般若心経の中でそういう習慣をつけていったら、素晴らしいんじゃないかと思えます。

すごい知識、大変な知識を身につけたとしましょう。しかしながら、その知識を身につけた人が他の人に対して

「親切心」や「慈しみの心」がなくて、自分に対して慢心を持ち、おこりの気持ちでいっばいで、あるいは人に対しての嫉妬に身を焼かれ、そういうものに包まれたような生活をしてきたとしたら、たくさん知っているはずの知識が自分に楽を与えることなく、逆に自分が苦しむ原因になってしまふことになるでしょう。

したがって、多くのことを知って、多くのことを勉強していきましよう。同時に多くの人たちに親切にしよう、多

くの人々に対して慈しみの気持ちを持つと、多くの人たちに「親切心」を持つと、この気持ちを一生大切にする

平和への「対話」と「親切心」

私は、1967年、最初に日本に来ました。その時に日本の多くの人々とお話した話を今日また若い皆さんに話したいと思えます。

日本は経済的に大変発展しているのです。そして、精神的な支柱である仏教とか、神道とか大変良い伝統を持っているのです。多くのことを知ろうという努力と、外的な経済発展、物質的発展の努力と

懸命に生きてください。勉強の力と同じようにその気持ちを保持していくこと、これが大変大切なことです。

えてください。しかし、その勉強に合わせて同時に他人に対して「親切心」をきっちり持つていくならば、21世紀はゆっくりゆっくりですが、きつと皆が幸せになる幸福の時代になるはずなんです。それをすべき任務を皆さんは持っているのです。

20世紀は残念ながら、多くの戦争や紛争があつて、厳しい残虐な時代でした。したがって21世紀は逆に、幸福な時代、心の安定をみんなが得られる、幸福の世紀にしていかなければならないと思えます。

平和というのは、押んできて平和になるのかといったら、ならないのです。いつの時代も苦しみはあるのです。それでは、どうしたら平和になるのでしょうか。「対話」と「親切心」を持つてものごとを考えていくことでこそ、真の平和を完成していくことが出来るのです。21世紀は

「対話」の世紀となります。お互いに誤解がないように話し合つて、理解しようとしていく世紀であることを期待しています。

ケネディの時代にアメリカにもあつたように、せっかく経済的に発展しているわけですから、まだまだ苦しんでいる多くの国に、力になってあげることを積極的にしていくことが大切ではないかと思えます。

部屋の中にこもつてじつとしているのではなく、どんどん外に出ていくことが大切だと思えます。自分のエネルギーを外に発散していくことが大切なのです。せっかく良いエネルギー、若いエネルギーを持つていられるのですから、自分の中にグウツとためていたら、自分の首を絞めてしまふことになるのです。他の人に親切にすることが若いエネルギーを外に発散していくことなのです。

もっと時間があれば、皆さんにいろんなお話をしたかったのですが、本日はここでお話を終わります。どうもありがとうございました。トゥチエチエ。

【ダライ・ラマ法王略歴】

- 1935年 チベットのアムド地方で生まれる
本名 デンジン・ギャツォ
- 1940年 般若菩薩の化身として、ポタラ宮殿で即位
- 1950年 中国軍チベット侵入 政治・宗教の最高指導者に
- 1959年 中国の支配に反対するチベット反乱と、中国軍の鎮圧の渦中にインドに亡命、ダラムサラに亡命政権を樹立多くのチベット人がヒマラヤを越えて亡命、インド各地にセトルメントが作られチベット人が生活する

非暴力によるチベット独立運動を指導
各国を歴訪し宗教活動を行う

1989年 ノーベル平和賞を受賞

【清風との関係】

- 1988年 ダラムサラでダライ・ラマ法王に謁見
(法王陛下により仏像を拝観)
- 1990年 ギュメ寺完成。ダライ・ラマ法王を招いて落慶式を行う
以後毎年援助を続けている
- 1991年 ソビエト仏教250年に因り、ダライ・ラマ法王と会見(モンゴル)
- 1992年 ダライラマ法王・大阿闍梨の会談(ダラムサラ)
- 1998年 ダライ・ラマ法王と会見(東京。講演の通訳は副校長が行う)
- 1999年 ダライ・ラマ法王と会見
(アメリカ・インディアナポリス。カーラチャクラの灌頂の通訳は副校長が行う)
- 2004年 ダライ・ラマ法王と会見(インド・ギュメ寺)
- 1995年以降東京・京都などで、毎年会談を行う
- 1989・94・96・2003・05・06年
チベットの高僧を清風学園に招き、法和会・灌頂などを行う
- 2006年 宮島・大聖院で行われた、ダライ・ラマ法王による、大日経・金剛頂経の灌頂の通訳を平岡空一副校長が行う



ダライ・ラマ法王との『ご縁』

学校法人 清風学園 理事長
清風岩峯会 名誉会長

平岡 英信

日頃より清風岩峯会会員の皆様方にはご理解とご支援を頂戴し、心より御礼申し上げます。

平成十八年十一月九日(木)ダライ・ラマ法王陛下が本校にて、生徒に法話をして下さいました。

「長い長い間変わらぬ友情を育んできた平岡校長先生はじめ清風の先生方、生徒諸君に本日ご縁を頂いて、こうしてお話をさせて頂く機会があることに對して大変喜んでいきます」(略)

ダライ・ラマ法王陛下は、長い間の私との友情だとおっしゃって下さいました。

週れば今から二五年前、南インド、フンスールでの話です。

ダライ・ラマ法王陛下がチベットからインドへ亡命し、多くの僧侶が法王陛下について亡命しました。ギユメ寺というのは、チベット密教の奥

義を学ぶための最も大切なお寺の一つであり、曼荼羅の一番基礎を教えていたお寺です。砂絵マンダラの研究のため

に初めて訪れたそのお寺は、今にも潰れそうになっており、雨が降ると雨漏りする。お経を読むにも雨漏りしてしようがないので、このお寺を復興するのを手伝って頂けませんか、というお申し出がゴッソー・リンポーチエ副

管長からありました。「力はありますが、喜んでお手伝いさせて頂きましょう」と約束し、ギユメ寺の復興と瞑想堂の再建が始まりました。一九八七年ダラムサラに居られる法王陛下の宮殿に参り、ギユメ寺の復興のお手伝いをさせて頂くことをご報告申し上げたのが法王陛下との出会いであります。

一九九〇年にギユメ寺が落成し、ダライ・ラマ法王陛下を招いて落慶法要式典を行いました。

落慶法要式典挨拶
一九九〇年八月三日
本日は第一四世ダライ・ラマ法王陛下をはじめ、チベット密教の高僧の皆様方及びチベットの高官さらにインドの方々の御臨席を仰ぎ、ギユメ寺本堂並びに瞑想堂の落慶法要式典が盛大に開かれましたことを心よりお慶び申し上げます。

まずダライ・ラマ法王陛下におかれましては、一九八九年十二月十日ノーベル平和賞を御受賞されまして、誠にめでとうございます。

ダライ・ラマ法王陛下のノーベル平和賞受賞はチベット密教の教えが、さらに言えば仏教の教えが人類に感動を与え、世界に評価されたこと

であり、この上もなく名誉なことと心よりお喜び申し上げます。

一九八六年、私はギユメ寺の砂絵マンダラの研究のためギユメ寺を訪れました。当時ギユメ寺の管長はロサン・テンジン(Lo San Tenzin)陛下で、副管長は今日のゴッソー・リンポーチエ管長(Ven Gosok Linpouche)でありました。

我々との歓迎会の席上、ゴッソー・リンポーチエが、「私はこの寺を経済的に再興するために、セラ寺よりこの寺に参りました」と御挨拶されました。

すでに本堂は雨期に入ると雨漏りが激しく、お経を読むことも不可能な状態になっていました。「できるだけのこととは、お手伝いさせていただけますでしょうか」と言って、お別れしたのがギユメ寺との関係

の第一歩であります。ギユメ寺はチベット密教の奥義を学ぶための最も大切なお寺の一つであります。

チベットからインドに移り、修行するための環境は十分ではありませんが、この寺が崩壊するようなことになれば、チベット密教は大きく変容すると言っても過言ではないでしょう。

インドにおけるギユメ寺の修行法も大きく変わりつつあります。チベットで修行された僧も既にお年をとられ、今ここで修行法の伝承がうまく伝わらなかつたらチベット密教は大きく変化してしまう危機があると私は確信しております。幸いにして、まだチ

ベットの密教は大きく変容すると言っても過言ではないでしょう。





現代は心と物質との間のバランスが大きく崩れています。それは先進国における様々な現象から推察すること

本日はここに参加いたしました日本の方々は、このギユメ寺の復興に力を貸していただいた方であり、日本の皆様方は決して、あり余ったお金でこのギユメ寺の復興に協力されたのではあ

インド政府は皆様方に広大な土地と学校を与えてくれました。これはインドの人々の心の大きさと慈悲心を表して

以上のように、ギユメ寺との出会いが始まったダライ・ラマ法王陛下との「ご縁」は、現在に至っております。

ベットで勉強された僧の多くが現存されております。今のうちに、そのシステムを残しておくことがチベット密教にとつて、またチベット文化の伝承にとつても最も大切なことであると思います、この寺の復興をお手伝いさせていただくことになりました。(略)

さらに、師匠の僧が病気になるらると、その費用も大変で、弟子たちの苦勞にもかかわりました。

若い僧にお願い致します。二十一世紀では西洋の人々にも理解されやすいチベット密教が世界に果たす役割は大きいものと確信しております。そのためにも若い僧が使命感をもって、今危機にあるチベット密教をしっかりと学んでいただきたいのです。

日本は今から百年前は決して豊かな国とは言えませんでした。西洋諸国との比較において貴方がたと少しも変わらないような生活水準でありました。しかし、この百年間日本人は血の出るような努力をしました。現在日本は教育の普及が世界一となり、経済的には世界のトップクラスにあります。

遥か日本の地に住んでおります我々が、この遠いインドの地に密教のお寺を建てさせていただけただけなのは、ひとえにダライ・ラマ法王陛下のお徳のおかげだと感謝いたしております。

これらのことが整えば、まだまだ十分とは言えませんが、あとは僧侶の皆様方の御努力でチベットでの修行を補うことができるはずであります。(略)

二十一世紀は心の世紀と言われています。現代は物質文明が極度に発達しましたが、同時にダライ・ラマ法王陛下がおっしゃったように、心も同じようにバランスよく発達することが、大切であります。

今ここにいるチベットの学生諸君は、いつの日かチベットに帰れることを信じ、祖国復帰に備えて、そのために勉学に励むことが大切です。それでこそ父や母が命がけでヒマラヤを越え、このインドの地に来られた意義があるわけ

後一層の御活躍と御健勝と、そして仏教の隆盛をお祈り申し上げ、また本日御出席のチベットの皆様方の祖国復帰とインドの国が世界に冠たる国としてますます発展されますことをお祈りして私の御挨拶にさせていただきます。

どうか有難うございました。トウ・チェ・チェ。

会長ごあいさつ



清風宕峯会 会長 藤内 英夫

清風宕峯会会員の皆様、平素は清風学園及び清風宕峯会にご協力とご支援を賜りまして誠にありがとうございます。会員数も約四千名近くに

私も卒業して五十七年を過ぎ七十五歳となりました。年月の過ぎるのは早いもので、終戦時の荒廃の中で今は亡き平岡宕峯先生から毎朝慈愛に満ちた訓話をいただき、また

最近社会ではいじめや自殺が多発していますが、清風高校では六十年も前から「自利・利他」の精神で社会に貢献できる教育を実践して

の孫が「おじいちゃん、僕に子供が生まれたら必ず清風高校へ入学させるわ」と話すように家族みんなが清風ファンです。この清風ファンの輪を皆様とともに拡げていきたいと願っております。

第4回総会開催

六月十日(土)、清風学園南館会議室で第四回清風宕峯会総会を役員会に替えて開催されました。

議事に先立って、平岡名誉会長、藤内会長より挨拶を頂きました。第一号議案として、総務委員会の山口委員長より「平成十七年度事業報告」が上提され、審議の結果承認されました。

次に第二号議案として「平成十七年度会計決算報告」が中村会計より上提され、渡邊会計監査より会計監査報告が

あり、慎重審議の結果承認されました。次に第三号議案「平成十八年度事業計画(案)」として、山口総務委員長より上提され、審議の結果、原案通り議決されました。第四号議案として、中村会計より「平成十八年度会計予算(案)」が上提され、慎重審議の結果、原案通り議決されました。五号議案として、その他ではご意見も特になく、平岡宏一副校長の閉会の辞を持ちまして、無事総会は終了致しました。

会計決算書

平成17年4月1日 至 平成18年3月31日 (単位:円)

Table with 5 columns: Item, Budget, Actual, Difference, and Remarks. It details the financial results for the fiscal year 2006, including income from membership, donations, and other sources, and expenses for administrative and educational activities.

会計予算書

平成18年4月1日 至 平成19年3月31日 (単位:円)

Table with 5 columns: Item, Budget, Actual, Difference, and Remarks. It details the budget for the fiscal year 2007, covering various categories of income and expenses.

制人由由名 (制中主)005名、制中主11名名

新しい国語教育

歌会始めに挑戦して

国語科教諭 松永 恵一

宮中の歌会始めに平成13年から3年連続して入選、「伊藤園おーいお茶新俳句大賞」「東洋大学現代学生百人一首」に学校全体で取り組み、数多くの入賞、入選を出し、学校賞も頂いた清風で、長年国語教育に取り組んでおられる松永恵一先生にお話を伺いました。

つでけない生徒を卒業させるのはどうか、という思いと、自分の今の気持ちや言葉で表現できなかったら、本当にわかったことにはならないのではという思いから、最初はクラスで俳句を作らせて、その後、そのうち短歌に変えて、短歌集をつくりました。中学の学年主任になったのを機に学年

◆ クラブ紹介：「地歴部」 ◆

毎年、お伊勢さんに正月お参りに行かれて、「地歴部」の活動について、顧問の松永恵一先生にお伺いしました。

「地歴部」は私自身がアウトドア派でしたので、アウトドア的なことをやっていますが、普段はお寺や神社を回っているいろいろな調べたりしています。山へ行く時はいつもテント泊なので、参加者は少ないですが、一度味をしめると、また続けて来てくれますし、焼肉パーティーを淀川でやる時は大勢の参加になります。

お伊勢さんへは、甲子年の年に行き始めました。昔、祖父が大阪からお参りしていたのが縁で、最初1月1日の拝賀式の後に参加したのが、翌年より12月27日から4泊5日で1700歩歩くことになり、今は12月31日に学校の大蔵の裏、松阪まで電車で行って、そこから歩いて、夜中の12時ごろ外宮で年越しそばを食べてから内宮に朝の4時ごろ着いて、お神楽をあげさせてもらっています。平岡龍人先生も初めは一緒にお参りしていました。そして、拝賀式に間に合うように帰って来ます。吉野の「奥駆け」もやったことがあります。山上講に現校長が行って

られたのが縁でした。昔の人がやっていたことには何かいいことがあるので、今も残っているのだと思っています。

全部でやろうということになり、やり始めていくうちに東洋大学の「現代学生百人一首」に応募して、全国1000人中で1人が入選して賞金1万円をもらいました。伊藤園の「おーいお茶新俳句大賞」にも入賞して、人間って、誉めてもらおうとうれいもので、この「うれい」がバネになり、丁



松永 恵一 先生

ことは、自分を見つめるクラブであってほしいと思います。勉強ばかりでもだめで、自然と親しめる子になってほしいです。私自身、山に登って、汗をかきボーっと山を見つめていると悩みもなくなり、次の日からまた頑張ろうという気になります。今、部員は中学生が4人と高校生が10人位です。ある生徒が、成績が下がってきたのでクラブをやめさせられると言っているので、学校にテントを張って寝泊りして勉強したのが、校内勉強合宿の始まりです。クラブを一生懸命やっている子は成績もいいです。クラブをやめて成績が上がるのでしたら、みんなやめたらいいいわけです。そんなものではないと思っ

ています。例えば、「面白い」と「うれい」この二つが大事ですね。清風は面白い学校でして、同じことをずうっと続けてやっています。例えば、毎朝の朝礼、「徳、健、財」の精神、変えませんが、お寺や神社も場所を変えないのと同じで、これが、「この国のかたち」です。清風も朝礼でずうっと同じことを言っています。徹底的に「努力しろ」「核心に触れるまで努力しろ」、考えることはだれでもできるが「よく考える」のはなかなか難しい、「わかった」といつたら「ほんまにわかったのか？」と聞け、そのためには、徹底的にやるしかないわけです。

私は今、朝礼での講話を毎日、終礼までに生徒に配布しています。そのきつかけは、耳の聞こえない生徒が入ってきたことです。その子のために校長の言葉をそのまま書き起こしておこうと思っ

「2人で語る慈恩の生涯」をふり返って

7月1日清風学園にて開催 瀧藤 尊教 猊下

昭和五十年頃、当時、既に清風学園が優勢な学校へ歩み始めていた頃に、清風は男子校で四天王寺は女子高という違いもあった中で、学園を一同として、私学の教育概念を超えたいという願望に燃えては、共に共通していたため、何かある毎に話し合い、学校教育に邁進していきたくて思っていた。

しかしながら、その頃の四天王寺学園というものは進学



校に成らしめるといふ程までの情熱はなかった。そのため、叱咤激励をもって教師達の理解を得られないという悩みがあった。また、度々清風の先生の営みを参考にしてたのをお願い出される。そうしたことが、四天王寺の教師が負けん気をもって進学校へと転換せしめた大きな要因であったと思われる。素晴らしい友人（平岡理事長）を得る事は人生においていかに大事なことか痛感させられる。

教育において不可欠なポイントを絞り、進学校へと転換し、学校の体質そのものを変えていった。

女子校において当時の考えとしては、進学校というよりも、教養のある生徒に育てばよいというものであり、そういった風習の中で進学校へと転換させるのはなかなか困難なことであった。

そこで、聖徳太子の「十七条憲法」の中にも記されている「全ては人材である」「人

を用いるには強き人材を養わねばならない」を現代の教育にも生かすことができるのではないかと考えた。それは教育をする側、教師の育成である。教師の育成を見つめ直すことで、大きく生徒の学力にも反映することがしほしみと実感できた。

そこで、平岡先生の協力の下、四天王寺の教師と清風の教師同士の勉強会などを行った。その目標として、予備校の先生達が作る様な難易度のある問題を教師達が作るということになった。そうすることで今度は教師自身の学力が更に必要になってくる。学力に対する危機感を教師自身に持たせることで初めて生徒の立場での教育が見えてくるのではないかとも思われる。こういった対策を取ることで生徒の学力もみるみるうちに向上してきた。

そして、教育においても一つ重要と思われるのは、生徒それぞれの能力を発揮できる

る場所を与えること、クラスの編成を見直し幅広い環境で学べる様にするのである。学校の全生徒が進学する訳でもなく、小学校時代あるいは中学校時代からクラブ活動で能力を発揮してきた生徒も必ずいる。そういった生徒の能力を閉ざすことなく充実した学校生活を送り、将来に繋ぐ事ができる環境（クラス編成）作りにも徹底した。そうすることで、スポーツにおいても全国大会一位・地区大会一位といった結果にまでなるのである。

生徒個々の能力を発揮するポイントに着目することで、優れた人材を育成することが出来る。そういったことから、クラス編成は違えども、進学コースの生徒は自分達の学力にプライドを持ち、スポーツコースの生徒は自分達の能力にプライドを持ち、互いの世界に誇りを持ち、高め合う存在へと変わっていくと考える。

最後に、最近の学校教育において様々な問題が取り上げられていくが、まずは各家庭内の養育の精神の見直しもしてもらいたい。中学生・高校生はまだまだ子供であり、親



の愛情というものは何歳になっても覚えていられるものである。その愛情が後には尊敬に変わり、世の目上の人を敬う気持ちが生まれる。今日の現況の悲しい出来事が起こり続けていくからこそ、学業だけに拘ることなく、一心に子供に対し愛情を注いでほしいと願うばかりである。

このような愛情豊かな教育を目指し、平岡理事長と共に教育現場を指導していきたいと考える。冒頭にも記したが平岡理事長は私の永年の心友であり、これからも互いに切磋琢磨しなければと思っている。

安心・尊敬・信頼「福の神コース」

学校法人 清風学園 専務理事
清風岩峯会 副会長

平岡 宏一



清風岩峯会会員の皆様にはいつもあたたかいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

今夏、NGO・国際医療ボランティア組織AMDA（アマダ）を設立した菅波茂さんとパネルディスカッションをする機会がありました。ご存じの方も多いと思いますが、AMDAは世界の人災・天災の被災地にいち早く多国籍医師団を派遣し、医療救援・生活支援を行う団体です。

その席上私は、前号で紹介しました本校の国立大医学部を目指す生徒が、薬剤師である叔父さんから「これから医者には儲からない。訴訟を起されるようなことばっかりだ。薬剤師の方が将来性ある

から方向変えたらどうだ」と言われたのに対し、「僕は金儲けのために医者を目指しているのではない。無医村の人々を助けられるような医者になりたいと思っています。叔父さんと僕とでは価値観が違う」と答え、これを聞いた生徒のお母さんは大変感動された、という話をしました。

それを受けて、菅波さんはこのように仰いました。「彼がもし医者になったら私に紹介してほしい。AMDAで活動する医師はいずれ所属の医療機関に戻って行くが、短い活動期間中、自分探しのために来ていような者は全く役に立たない。これに対し、多くの人の役にたきたい、困っている人を助けたいという使命感を持っている者は、来た時からいい仕事ができる。彼には既にその志が備わっている、ぜひ紹介してください」と。私は大変誇らしい気持ちになりました。

福の神のコースを行く清風の継承者を、世の中は待ち望んでいます。なにもボランティアに限ったことではありません。成功している経営者たちも一様に、商売で大切なのはどれだけ多くの人を幸せにできるかを考えることだ、と語っています。儲けた者勝ちの風潮がしばしば世にありますが、利他の志を欠くならばやはりそれは真実の道ではないということ、ライブドアや村上ファンドの事象が象徴的に示しています。

ライブドアについてはこのような話もあります。昨年秋季のことですが、早稲田大政経学部で京セラ最高顧問の稲盛和夫氏が講演し、学生を前に商売で大切なのは儲けることだけではない、どれだけ多くの人の役に立つかを考えることだと語った。すると学生からこんな発言があった。「一週間前の講師はライブドアの堀江社長（当時まだ事件が発

7月1日、18時より、講演会で平岡理事長と御対談頂きました。瀧藤殿下をお迎えして、都ホテル大阪で懇親会を開催しました。平岡名譽会長の御挨拶、平岡正巳清風南海学園学校長の乾杯のご発声の後、瀧藤殿下のお孫さん瀧藤順聖さん（会員）が所属するバンドの演奏会があり、御出席の



懇親会後に講演

皆様には楽しいひとときを過ごして頂きました。「音痴は直る」で有名な新発声法「YUBAメソッド」を開発された発声研究家で三重大学弓場徹教授（会員）の御指導の下、校歌を斉唱し、平岡宏一副会長の万歳三唱で盛況の内に散会しました。



覚する前）で、彼は金儲けがすべてと言っていた。相対する2つの価値観が非常に興味深い」と。これに対し、稲盛さんはこう語ったそうです。堀江社長は今はいいかもしいないが、自分の経験上、儲けることだけ考えていると必ず失敗する。彼はいずれ去る時

が来るだろう。長い歴史の中で判断してほしい、と。数ヶ月後、ご承知のようなことになりました。

いつの世も、どんな場面においても、安心と尊敬と信頼、福の神の考え方をこそ変わらぬ真実の光であることを、私はかたく信じています。

一寸懐かしい話

三品先生と葛本先生より

—飛躍の時代—

昭和40年頃の清風学園について、三品先生と葛本先生にお話を伺いました。両先生とも、昭和41年に清風に来られましたが、三品先生は、一年の奉職の後、アメリカへ2年近く留学されました。葛本先生は、商業科で簿記を教えておられました。

当時は、公立高校に対してのコンプレックス（劣等意識）を持つ生徒が多く入学してきました。連日夜遅くまで生徒の勉強を見ました。勉強が理解でき自信もつき、どんどん成績が上がりました。しんどかったけれど楽しかった。

「昭和45年、大阪万博の頃に丸坊主から長髪になり、頭髪の基準が決まりましたが、バリカンでの刈上げは当時から現在にいたるものです。校則は今以上に厳しく、違反して写経千八十巻の猛者も沢山いました。愚が多かったけれどもまだまだ純粋で素直だった」

「商業科に大学進学を目的に特別進学クラスが設置され、昭和43年に普通科にでき、その後、415年続き、理数科に変わりました。当初「浪速高校に追いつけたい越せ」の合言葉に始まり、上宮に勝ち、そんな中で、北海道大学に入ったというのが大きなニュースでした。当時、平岡龍人先生（現 清風情報工科学院 理事長）が「関大の入学者が明星高校に勝った」と言われて職員室に駆け込んで来られたのをハッキリと覚えています」

その頃の制服は、紺の詰入の制服に黒ボタンでした。制服の紺の糸や生地まで色の指定や銘柄の指定がされていたそうです。ちなみに、今のブレザーは、著名なデザイナーのアザインだそうです。修学旅行は、当時は一週間程掛けて九州を周りました。エッサッサーホテルの大浴場や朝の浜辺の寒風に向かって全員でやったのが懐かしく想われる。

「あの頃は、今の世の中のように殺伐としたものが無く、皆が反発も無く純粋に物事に向かっていた。宿舎先生（校祖）の教え

は「何をしてもいいから、社会のためになれ」でした。昔は「あかんものはあかん」「居眠りするな！立っとうけ！」と聞いていたが、今では、なかなかそのようなことが出来ない時代になってきています。まず生徒たちに聞かせる準備をして、聞く耳をもたせてから授業に入っています」

「今は、知識を重視しすぎて、精神的なものが少なくなってきた。昔は、勉強の苦手な生徒が、コツをつかむとグリーンと成績が伸びたが、今は、小学校の時代から勉強を怠っていて、高校に入學すると根拠を使いたしている生徒もいる。だから、昔の様に急激に伸びる生徒が少なくなっている」

輝く清風OBたち（岡本聡晃氏）

岡村聡晃氏は2003年3月卒業、現在、岡山大学の4年生で体育会ウエイトトレーニング部所属。中高は陸上部でトラック競技や跳躍、投てきなどの総合点を競う混成競技に没頭して心身を鍛え上げた結果、大学でパワーリフティング（ウエイトリフティングと異なり、スタワット（バーベルを肩に担いで一度しゃがみ込んで持ち上げる）、ベンチプレス（フットベンチに仰向けに寝てバーベルを押し上げる）、デッドリフト（床に置いたバーベルを直立姿勢まで引き上げる）の3種目で競う競技）という新しい種目に出会い、いきなり2回生2004年の

全日本男子パワーリフティング選手権で82・5kg級のデッドリフトで273kgを挙げ、日本ジュニア新記録を樹立した。

2005年世界ジュニアパワーリフティング選手権で90kg級のベンチプレスで銀メダルを獲得し、総合8位の好成績をおさめた。また、全日本学生パワーリフティング選手権でも655kgで優勝している。

2006年アジアパワーリフティング選手権ではデッドリフト300kgを達成して自己の日本ジュニア記録を更新し、悲願の6位入賞を果たした。全日本学生パワーリフティング選手権では90

びる生徒が少なくなっている」

「今は、直接、宿舎先生（校祖）の薫陶（くんとう）を受けた先生方も少なくなってきた。清風の風を何らかの形で残していきたい。清風魂をどう伝えていくのかがこれからの課題だと思っています」

「中学から競（しつけ）をしようとしても遅い。生まれたときからの積み重ねが大切で、「挨拶・競・掃除等」親の背中見て子供が育つので、まず、親自身がしっかりしてほしい。清風では、競と教育をしっかりと継続していきたいと思っています」

昭和40年代は、先生は、「生徒のために、どうやったらいいの」と暗中模索で、皆が腹を割って考え、身体で作りあげていた時代でした。オリンピックを目指していたスポーツ中心から進学校へと、特別進学クラスから、理数科・理Ⅲコースへと転換していった時代でした。進学校へと変わって行く中で、先生方も大変でした。やんちゃな生徒をどのように勉強に持っていくか、大いに悩まされたことでしょう。しかし、理屈抜きで生徒は、先生の話を耳を傾け、従っていた時代でした。

今は、優秀な生徒が入学してくるので、あの頃と同じ指導も出来なくなってきた面もあります。清風魂をどのようにつけていくかが今後の課題ではないでしょうか？最後のまめをさせていただきます。

三品先生、葛本先生ありがとうございました。

安心とやすらぎを創造する

日本パナユーズ株式会社

代表取締役社長 森本 恭介

本社 〒552-0021 大阪市港区築港3丁目5番12号
TEL 06(6573)2101(代表)
URL <http://www.jpuc.co.jp/>

SAKURA HOMARE 特約店
ユニチカ・メイト 代理店

学生服・体育衣料

ヒシヤ商事株式会社

京都市上京区中立売通千本西亀屋町692-1
TEL. 075-461-0517
FAX. 075-461-6994



楽しさいっぱい。
➤買物は、近鉄百貨店で。

Kintetsu
近鉄百貨店

百貨部・上着部・靴部・東洋部・婦装部・
婦装部・生計部・買物部(フレッツ)・婦装部・婦装部
www.d-kintetsu.co.jp

当たり前前の贅沢を24時間、お届けします。

自動販売機のプロフェッショナルが
空いたスペースの有効利用にご協力します。

近鉄ペプシコーラ販売株式会社
〒554-0001 大阪市西土佐衛1-4-11 金島土佐衛ビル4F
TEL.06-4803-8210 FAX.06-4803-8230



< 環境は人を造り、人は環境を造る >

学校施設リモデルプランを提案します。

水分エンジニアリング株式会社

06-6974-3813

株式会社 オー・ピー



STUDIO:オー・ピースタジオ・奈良ロイヤルホテル写真室
大阪写真家協会会員・大阪商工会議所会員
〒543-0021 大阪市天王寺区上本町6丁目6-31 TEL.06-6771-3788(代) FAX.06-6771-3789
<http://www.aol.or.jp/~optudio>

株式会社 みどり会

○人材サービス(派遣・紹介) ○保険(アメリカファミリー代理店)

私達は三菱東京UFJ銀行を始めメンバー会社164社を
軸とするユニークなビジネスサポート企業です。

〒543-0081 大阪市中央区南船場4-1-9
南船場第一東洋ビル5階

Tel. 06-6251-3802 Fax. 06-6251-3823
URL. <http://www.midorikai.co.jp/>

周年記念のプレゼントをはじめ
景品や贈り物としてもよろこばれる

ツールのギフト券・旅行券

●お祝い合わせ
カタチにします。ときどき・キラメキ・おもてなし

近鉄日本ツールリスト
大阪法人旅行支店
Tel. 06-4397-8778

校内売店 40年

森永乳業

神戸屋パン

総代理店

東大阪乳販株式会社

〒536-0006 大阪市城東区野江2-9-19
TEL 06-6931-6838
FAX 06-6931-6838

「旅」のことならどんなことでもお問い合わせください。

Nankai 旅
ナツカイ・トラベル

南海電鉄グループ
国土交通大臣賞受賞(2007年度)
南海国際旅行
大阪営業支店
<http://www.nanka-e-travel.com/>

T506-0011
大阪市東淀川区東中島1-10-4 東淀川ビル212F
TEL: 06-6633-3388
FAX: 06-6643-7000



体 育 祭

文 化 祭



杉原先生（60歳）は、受験英語教育ではなく本質的な英語学を教師陣が自ら研鑽できる場として平成12年4月に開設された「清風学園英語研究所」の準備から運営にわたり尽力され、その成果は生徒に還元することは勿論のこと、1年の成果を研究書「NEXUS」にまとめ、刊行されています。

また、国際部長として生徒に

真の国際人となる環境を提供することを目的に海外姉妹校、海外協力提携校との契約締結や運営の責任者として大いに活躍され、その実績は交換留学において「ホームステイ（双方の生徒宅で）」システムを構築するなど国際交流が「生徒」「保護者」「教師」間においても活性化し、多方面から高い称賛を受けておられます。

杉原・富岡 両先生が 知事表彰を受章



富岡 保雄 先生 杉原 博昭 先生

杉原博昭先生（平成18年5月）と富岡保雄先生（平成18年11月）が私学教育功労者として知事表彰を受章されました。

富岡先生（63歳）は、清風南海学園に在職中、オーストラリアへ留学し、硬式テニスの「プロコーチ資格」を取得され、その後清風学園に奉職されて2年後に「硬式テニス部」を創設（昭和51年）して指導を開始された。その2年後の昭和53年には全国大会出場という快挙を達成され、以来今日までインターハイや全国選抜高校テニス大会の上位入賞常連校として清風の

名を全国に知らしめ、多くの有能なテニスプレイヤーを排出されました。

また、保健衛生の面でも生徒の健康管理や安全において、人的充実と施設整備に尽力されるとともに、平成9年4月部長就任後は、教職員の健康管理にも積極的に活躍され、産業医制度の活用や年間4回の健康相談日の確保など多大な実績と評価を得ておられます。

高野山への100km歩行

歩行OB（第1歩行隊B集団）
奥田和也（平成17年度卒業）



今回の100km歩行は私自身としては6回目の歩行であり、そして初めての「生徒ではない立場」での歩行となった。

当日は途中から降雨のためにバスに乗車するなどイレギュラーな事態が発生したが、それでも歩行中は天候が大荒れになることもなく、また気温もそれほど上昇しなかったため、比較的歩き易かった100km歩行といえるだろう。実際にタイヤする者は少なめだったようだ。

歩行隊の様子としても、全体的に歩行態度等は上々で、良かったと思う。ただ、やはり疲労が溜まってくる「四区」や「六区」では、隊列が長くなったり、分裂したりしていた。歩行隊が伸びると、各休憩場所での休憩時間が短くなり、また分岐等で異なる道へと迷い込んでしまう「遺棄者」を発生させる要因となってしまった。歩行隊の隊列をいかにして保ちつ

第23回100km歩行 歩行結果

歩行区間：清風学園（大阪市天王寺区）～高野山・学園供養塔（高野町） 約98km
（工芸広場～奥の院入り口手前：雨天のためバス乗車）
歩行時間：平成18年3月17日 8時55分～3月18日14時59分 計30時間4分
（工芸広場～奥の院入り口手前間のバス乗車時間含む）
歩 数：139,202歩（第21回139,236歩、第20回約14万歩、第19回131,787歩）
気 温：最高気温21℃、最低気温-1℃ 気温差22℃

※気温測定に用いた温度計は簡易式のため、気温は目安値

つ歩くかが今後の課題といえそう
だ。

私たち歩行OBは、一応、指導者、という立場にいたため、前へ走り、後へ走り、前方へ呼び、後方へ呼び、と、正直な話、非常に疲れてしまった。疲労のため、役目を完璧にはこなせなかったと思う。しかし、この「仕事」をやりたい。歩行した時の感動は何ものにも変え難いと断言できる。清風を卒業しても是非、100km歩行にOBとして参加してもらいたい。普通に100kmを完歩する以上の感動と達成感が得られるだろう。

株式会社 平井商店
株式会社 布施公設

代表取締役 平井良彦

〒5770868 東大阪中二ノ瀬1-2-30
TEL.06(8720)4827
TEL.06(8728)1731
FAX.06(8729)1721
E-mail:hiraiyoshiden@hct.soc.ne.jp
(株)布施公設 東大阪市足代1丁目21-10
TEL.06(8721)6688

(昭和40年度卒)

中村税理士事務所

〒531-0044 大阪市東ノ木4丁目22番10号
TEL 0742-51-1707 FAX 050-5333-1857
E-mail: d-zei@m5.kcn.ne.jp

中村大蔵

(昭和62年度卒)

株式会社 明月堂

代表取締役 池田清次郎

〒537-0023 大阪市東成区玉津2-11-24
TEL-FAX (06) 6971-2793

(昭和39年度卒)



www.sirasagisc.com

クラブオーナー
富岡真一郎

白鷺サッカークラブ

〒548-0022
大阪市東住吉区住道矢田8-14-9
TEL 06-6701-2279
TEL 06-6790-9058
E-Mail info@sirasagisc.com
HP 090-2043-2544

(昭和42年度卒)



台湾ならではの味覚と食感を
雪花の舞風にアレンジ...
一味違ったスイーツを
当店で楽しみ下さい。



雪花の郷 黒門店

地下鉄御堂筋線「日本橋駅」10番出口より徒歩7分
TEL:06-6632-4766(黒門市場内にあります)

各種電気工事 設計・施工

三輪電気工事株式会社

代表取締役 三好勉

TSUTOMU MIYOSHI

本社 〒544-0002 大阪市生野区中川西2丁目21番0号
本社事務所 〒544-0002 大阪市生野区中川西2丁目19番21号
TEL (06) 6731-6282 PC FAX (06) 6731-7154
携帯TEL 050-3184-8500

(昭和39年度卒)

有限会社 大屋エステート

代表取締役 大屋隆信

大阪府東淀川区藤町4丁目2番5号
TEL 0724-53-2480
FAX 0724-53-2480・53-3226
携帯電話 090-6370-3260

(昭和47年度卒)

延田グループ

- ・延田興業株式会社
- ・株式会社N.K.JAPAN
- ・株式会社延田エンタープライズ
- ・株式会社123
- ・株式会社延田コーポレーション
- ・マスターズゴルフ倶楽部株式会社
- ・株式会社延田SKN
- ・株式会社カメラア

代表取締役社長 延田 久次生

生野製鉄

有馬慶一

(昭和35年度卒)



乳・幼児のことすべて

(0才~5才)

〒593-8312
大阪府堺市草部1420

こぞべ保育園

TEL072-275-0260

FAX072-260-2246

デリカショップ南野

代表 **南野 和宏**

Minamino Kazuhiro
〒577-0841 東大阪市足代1丁目21番11号
FUSE内

TEL.06-6722-3670
FAX.06-6722-0896
H.P.090-3494-1748
E-mail:cpahi303@hct.zaq.ne.jp

(昭和61年度卒)

かじ通商

錦旗閣

千石船

網元

かに巻



錦旗閣
かじ通商
千石船
網元
かに巻

人材教育の総合プロデュース・人材派遣・コントラクト事業
関連会社 株式会社 JESC 〒104-0001 東京都中央区銀座8-4-23 クレグラン銀座6F
☎03-5537-3715 FAX.03-5537-3718

会社帰りにホッと一息！

気軽に手軽に楽しめる居酒屋です。

酒処一心

新築開業の方
3名様でビール1杯サービスします。

大阪府中央区谷町九丁目4-5新谷九ビル1F
⑧ 谷町九丁目駅②番出口すぐ

営業時間 PM5:00~11:30
日・祝休み TEL:06-6768-9776



屋内コートのあるテニス専門店

1mmも変形させない本物のガット張り
多くの全国選手輩出のジュニア育成

増田 勇
(第一期卒)



TEL.072-264-3741 〒592-0012 高石市西取石3-23-18



有限会社 ファミックス
きむら薬局

代表取締役 **木村 末和**

本店 〒632 奈良県天理市岸田町601番地
TEL (0743) 66-1080 代
FAX (0743) 66-0883
柳本店 〒832 奈良県天理市柳本町1100番地
TEL (0743) 66-3880

伝えたいことをカタチに...

宗教印刷株式会社

常務取締役 **小幡 寛二**

〒543-0051
大阪市天王寺区四天王寺1-13-6
TEL.06-6771-3361 FAX.06-6771-3784
H.P 090-2192-4562
E-mail:syukyo@d1.dion.ne.jp
URL www://syukyoinatsu.com

NO TAX取扱店

国立カメラ店

Kunitate
国立 英一

〒542-0073
大阪市中央区日本橋1-20-2
TEL.06-6641-6438 FAX.06-6643-3787
URL <http://www.kunitate.com>
E-mail info@kunitate.com



和田写真館

守口市梅園町1-5 京阪土居駅前通り商店街
TEL 06 (6991) 0582 FAX 06 (6991) 0601



不動産の売買・賃貸・仲介・管理・リフォーム 大阪府知事(特)第25324号

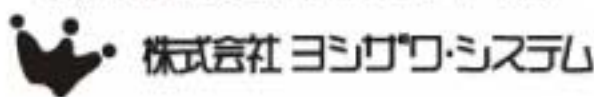
吉村商事株式会社

〒587-0038 大阪府八尾市若林町2丁目26番地

☎0729-49-4641 FAX 0729-49-4641

<http://e-yoshimura.com> info@e-yoshimura.com

名刺の印刷からオフィスファニチャーまで



printing & facility management

吉澤 光一

(昭和48年度卒)

TEL 06-6767-5138

クラブ活動報告

● 平成18年度国体出場クラブ（開催地：兵庫県） ●

器械体操（4名 第3位）、ヨット（4名）、新体操（8名）
陸上競技（2名）、剣道（1名）、バレーボール（1名）

● 平成18年度インターハイ全国大会出場クラブ（開催地：近畿各地） ●

柔道（7名）、器械体操（18名 種目別優勝3名、団体総合第2位）
テニス（5名）、陸上競技（6名）、新体操（9名）、
フェンシング（5名）、ボート（10名）、ヨット（9名）

● 第18回全国高校生銃剣道大会出場クラブ（開催地：宮城県） ●

銃剣道（5名）

● 第51回全国高等学校日本拳法選手権大会出場クラブ（開催地：大阪市） ●

日本拳法部（15名）

● 全国中学校総合体育大会出場クラブ（開催地：宮城県） ●

ボート部（10名）

全国高校駅伝競技（12月24日（日）、開催地：京都市）

連続29回通算32回目出場達成

おくやみ

丸尾 進先生（社会）
過去一年間の物故者

先生のご指導に感謝し、
謹んで御冥福をお祈り
申し上げます。

～ 清風宕峯会（清風学園同窓会）事務局より ～

「清風宕峯会」は会員相互の親睦と母校の進歩発展に寄与することを目的に発足いたしました。今後当会は、総会（年1回）・講演会や親睦会の開催・会報誌の発行・100km歩行のサポート活動など各種行事を予定しております。

母校と当会の発展のため、より多くの卒業生の方が、ご入会いただけますよう、ご紹介を事務局までFAXにてご連絡お願い申し上げます。入会のご案内をご紹介先に送付させていただきます。

清風宕峯会（清風学園同窓会）事務局

〒543-0031 大阪府大阪市天王寺区石ヶ辻町12-16

学校法人 清風学園 法人本部内

TEL 06-6771-5757(代)

FAX 06-6774-6798

職員が常勤しておりません。ご連絡が遅れる場合があります。

お預かりした個人情報に関しては、清風宕峯会の活動の目的以外には使用いたしません。